

魔族が聖なる力で勇者を蹂躪（じゅうりん）する…

ディアーナの得意な白魔法を使って勇者クンをもっと狂わせてあげたいんだけど…

処女を失ったというのに変ね。この体から女神の加護が外れきってない。

まだ完全に操れていないような気がする…

ねえ、勇者クン。

元々あなたはディアーナのことが好きだったのよね？

隠しても無駄よ？この体が教えてくれるの。

いつもエッチな目で、じ〜〜〜っと見つめられてましたって

でもね、この子も嫌じゃなかったみたい。

好きな人に見られるのは興奮するって。

神に仕える身分なのに、ふふ…とんだヘンタイね？

愛しい彼女のことをけなされて悔しい？

でも言い訳できないよね。

だってあなた達はヘンタイ同士なんだから

ふふっ、何度でも言ってあげるわ。

あなた達ふたり、どっちも好きモノよ。

世界を救う勇者と神官のくせに呆れたものねえ

しかもこの体、自分を慰めることも得意みたい…

こんなふうに…はぁんっ、きもちいい…

クリをね、こうやってこねまわすと…

はぁ、はぁっ、すぐに濡れてきちゃうわ。まるでサキュバスみたい…

ふふふふ、食い入るように見つめちゃ駄目じゃない勇者クン。

彼女をもとに戻したいならぁ、せいぜい射精しないことね

あなたの精を浴びれば浴びるほど、
ディアーナの体は興奮して弱体化してしまう。
そうになると必然的に私の支配力が強まるの

第二ラウンドよ。ゲームを続けましょう？

肉体ではなく、あなたの魂に拘束魔法をかけさせてもらったわ。
どう、苦しいでしょ？

手足と心臓が鎖で思い切り締め付けられたような痛みよね。
ふふふふふ、愛しい女性に痛めつけられる快感をあなたに教えてあげたいわ

ここまでされてもまだ心が折れていない…生意気な目。
でも、ふたりとも欲望に忠実で可愛いから許してあげる。

そのままでもいいわ。せいぜい抗いなさい？

どこまで持つか楽しみね。
じゃあここからは、あなたが大好きなディアーナの声でいじめてあげる♪

勇者様、たっぷり感じて。
さっきよりも恥ずかしい顔をたくさん見せてくださいね？

ふふっ、これは演技…ずるい？どうしてそう思うのかな？

勇者様、私だって気持ちよくなりたい。
あなたのことも気持ちよくしてあげたい。
だからこれは演技じゃないかもよ？

勇者様の大好きなおっぱいで頭の中を一杯にしてあげる…
ふふっ、好き……好きよ、あなたのことがとっても好き。

この気持ちは素直に受け入れてほしいな？

こんなにくっついてたら心臓の音まで聞こえちゃうよね。

ドクドクドク…って。

(あなたにとってはこのほうが受け入れやすいでしょ。

大好きな彼女の体と声で心を溶かしきって、自分から好きっていわせてあげるわ)

心が抵抗すればするほど、私の魅了術はあなたに食い込んでいく。

抗えば抗うほど堕ちた時に魂が美味しくなっちゃうの。

だからいっぱい我慢してみなさい？

クスッ、そんな可愛らしい抵抗なんて無駄無駄。

全部受け止めて、組み伏せて、甘い甘い快樂シロップ漬けにして食べてあげるわ

いったん自由にしてあげる。あなたの腰を持ち上げて…

じゃあいくよお？

貴方の好きな私の体でヒクヒクしてるおちんちんを甘〜く絡め取ってあげる♪

ゆっくり閉じ込めて、狂っちゃうほど気持ちよくしてあげるからね。

まだ声を出しちゃ駄目よ？

おっばいで優しく締め上げられたら気持ちいいよね。

まずは腰周りを固定しちゃうね、さあ…おいで？

うっ、んん…あふう…根本をしっかりとらして、おっばいをギュウウウ〜〜〜♪

ロックアップしてあげる。

挟み込んだまま体を揺らして、ゆ〜〜〜っくり根本から締め上げて…

ほらぁ、先っぽがもうパンパンだよお♪もっと苦しくしてあげるう

力が抜けちゃうよね？

ここで先っぽに優しく息を吹きかけるの。ふうふうふう～

あははっ、もうすぐ出ちゃいそうだね。

でもまだダメよ…閉じ込めたまま、さらに追い詰めてあげるわ

ん、んくっ…ん、はぁ…あ、うう…くうん…

うっ、んん…あふう、ふう…んん…

きゃはっ、先っぽだけのピストンも素敵でしょう？

出したくても出せないから気持ちいいのだけが積もっていくんだよ

はぁっ…ん、く…あうん…んっ…はぁん…

まだ気絶しないでね。このあともっと良くなるから

クスッ、気持ちいいのに苦しい？

ほらほら、先っぽが弾けちゃいそう…特別サービスだよお

はぁ、むっ…チュルルル、ペロペロペロペロ♪先っぽ可愛い～

ほらほら、さっさと諦めて射精しちゃえば？

ディアーナの支配権を私にちょうだい♪

はぁ…はぁ…ん、はむ、ちゅっ…れるれる…れる…ちゅう

じゅるっ、くちゅ…くちゅ…あむっ、れる、れる…ちゅうちゅう、じゅう…

んふふ、我慢強いね。

じゃあここで締め付け終了。どうなるかしらね？

急に止められても苦しいでしょ。

おちんちんビクビクして、一気に押し寄せてきちゃうよね。

気持ちいいのが下から上がってくるよね？ふふふふ

はあい、すとおつぷ！

イきたかったのにごめんね。

いじわるだから寸止めしちゃう♪

これだと苦しいけど気持ちいいのが広がって、ジワジワきちゃうよね〜〜？

ああん、その悶えてるお顔すごく可愛いよ。

大好きなディアーナに見つめられて嬉しい？

あはっ、イきたいのにイけないと勝手に腰が動いちゃうよね！

まだおちんちんはゆるく閉じ込められたままなのに

圧力なしのまま追いかけてっちゃうね。

このまま柔らかかホールドで、今度はフォールダウンだよ…

ん、んくっ…ん、はあ…あ、うう…くうん…

もう一度滑らせてあげるね。先っぽを包んで、そのまま…ストン♪

うふふふふ、きもちいい？

ギュウギュウだった刺激が急にフワフワの甘責めに切り替えられたら

男の子はみんな我慢できなくてたまらないよねえ

どっちが好き？激しいのと優しいの

ふふっ、どっちも好きみたいだから繰り返すね。

ぎゅううううう〜〜〜…ストンッ

勝手に腰がはねちゃうよね

緩急つけられると男の子はみんな弱くなっちゃうの

柔らかくいじめられるとたまらないでしょ？

根本をギュッと締め上げて、じわじわと上へ絞られて〜

精液が通る道を真っ直ぐに伸ばしてあげれば、我慢していたものが下から湧き上がってきちゃうよね。

そして最後に自由落下でおちんちんをやさしくストン♪

ふふっ、もういっかい…ストン♪

ふふっ、すごい声。なんだかもう出ちゃいそうだけど大丈夫？

やめちゃっていいの？ディアーナを助けられなくなっちゃうよお？

なあんてね。もう谷間が我慢汁でタップタプ…

勇者クン、弱いおちんちんでちゅね～？

かわいそうだから少し手加減してあげましゅね～

これは射精しちゃうそうなのが少し遠のく代わりに、

気持ちいいのがず～～っと続く停滞の魔法。

おちんちんの周りだけ時の流れが遅くなっちゃうの。

結果的に射精したくても強制的に我慢させちゃうから、えっちに集中できて便利でしょ？

サキュバスが白魔術を使えるなんて最高じゃない？クスクスッ

じゃ、おっぱい天国続けましゅね～。

はあっ…ああ…あっ…ん、ふあああ…あっ、ああっ…

ふふっ、待ってって言われてもやめないからね？

勇者クンの頭と体をバラバラに溶かしてあげる♪

あはっ、空打ちした？

おちんちんビクビクしてるけど

魔法が効いてるからミルクは出せなかったね

気持ちよさそうに悶えちゃって…簡単に無防備になっちゃうダメじゃない。

でもいいわ。たっぷり染み込ませてあ・げ・る
もう一度、ドライでイっちゃえ♪

んんっ…ふう、ふう…ふあぁっ、あぁん…はぁ、はぁ…
んんっ、ふう…あっ、あぁ…あっ…！

これで三回目かな？
でも相変わらずミルクは出ないね。
不思議不思議。ふふふふふ

何度もイきつづけて幸せだね。下ごしらえはもう十分かな？
骨抜きになったところで魔法解除…はい、パッチン♪

むずむずしてきた？おっぱいの中でイかせてあげる。
今度こそ、好きなだけ出していいよ。勇者クン♪

んっ…んん…ふあ、あぁ…ん、くう…あうん…！
はぁっ…あぁ…あっ…ん、ふあぁぁ…あっ、あぁっ…！

あはぁぁぁっー！！んっ…ふう、はぁ、はぁ…
おっぱいに挟まれてこんなに出しちゃうなんて…やーらしい
ふふ、どうだった？気持ちよかったですよ。

あなたみたいにエッチな童貞勇者クンじゃあ
絶対に我慢できない気持ちよさ、もっと体の芯に叩き込んであげる